

◆赤坂RED/THEATER 新型コロナウイルス感染予防対策◆

・劇場の責任として小劇場協議会で作成したガイドラインに沿って作成したガイドラインのご案内をいたします。

①劇場の責任

劇場が興行許可を取得した際の換気機能(会場内は一人あたりの換気量25~30m³/時)を確保いたします。
空調設備の適切な運用により、効果的な循環量や換気量(吸気量に対して20~30%以上の外気)を確保致します。

②ご利用団体・観客への誘えとして

舞台前から客席までの距離を2m以上あけてください。

③ご利用団体、または出演者への誘えとして

稽古開始2週間前、さらには全公演終了後の2週間も公演期間と考え、感染症対策を徹底するようお願い致します。

■劇場内感染予防措置について

劇場運営スタッフは、出勤時の体温検査、従業員への健康管理の実施館内衛生の維持に努めております。

- ・全従業員のマスクの着用
- ・一部従業員の手袋の着用。
- ・従業員の手洗い・手指消毒・うがいの徹底。
- ・開場前、終演後の劇場内(客席・ロビートイレ・入口階段)はすぐに消毒作業に入っております。

【環境衛生の確保】

- ・館内の空調設備には換気機能(吸排気設備)が付いておりますので、空調作動時は客席内は常時換気が行われています。
- ・会場入口ほか、お手洗い等にも手指用の消毒アルコールをご用意しております。
- ・各回開場前・終演後に客席内・手摺等の除菌作業をC E L A水(約pH6.5の次亜塩素酸除菌水50ppm)を用いて行います。
- ・ロビー通路に除菌液加湿器の設置。(シックシャット 240ppm(弱酸性次亜塩素酸除菌水)6倍希釈を使用)
- ・ロビー、楽屋にAir Force DEMI(ドライミスト噴霧器・空間除菌加湿器)の設置。
- ・劇場入口扉・トイレのお手の触れる部分には除菌シート(アキレスウイルスーフ)を貼り付けております。
- ・お手洗いにペーパータオルを設置しております。

★客席の最前列席は舞台上の発声等を伴う出演者から十分な距離を取ることとし、最低でも2m以上の確保をお願いします。

※客席最前列からアクティグエリアまで2m取れていることが分かるよう舞台上に目印等のご対応をお願いします。

★換気量、距離を保つため最大収容人数は148名(C列~)になります。

・全ての公演関係者の方々は(公演の進行上、困難な場合を除き)正しいマスクの着用をお願いいたします。

→マスク使用時には鼻をフィットさせしっかりと着用を徹底し、できるだけフィルター性の高い不織布マスクを推奨します

- ・全ての公演関係者が入館、退館される際はアルコール消毒の徹底をお願いします。
- ・公演関係者が入館、退館される時、検温の実施の徹底をお願いします。
検温で発熱症状が見られる方は、劇場内へのご入場をお断りいたします。
(目安とし、37.5度もしくは個々の平熱と比較し+1度などを発熱症状の判断材料する)
また、以下の症状がある場合はすぐにご申告ください。
※息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
※発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
- ・関係者に発熱症状などが見られた場合、速やかに劇場側にご連絡ください。
- ・楽屋での換気は、リフト扉を開けますと外とつながっておりますため空気の入替が可能となります。
- ・可能な限りソーシャルディスタンス(1m)の確保をお願いします。
- ・出演者様への祝い花・プレゼント・お手紙のお受け取りはご遠慮いただきますようお願いいたします。
- ・厚生労働省のCOCOAの活用を推奨いたします。

【入場方法】

ご整列いただいている間、ご利用団体様スタッフが下記の対応をお願いいたします。

- ・検温
- ・手指のアルコール消毒

※検温には非接触タイプの体温計を3台用意してます。

※アルコールアレルギー等お持ちの方には、ノンアルコールシートなどでご対応をお願いします。

37.5°C以上の発熱が見られる方につきましては、劇場内へのご入場をお断りいたします。

【公演終了後】

- ・終演後、お客様の退場で生じる密集・密接を避けるため規制退場を推奨いたします。
- ・終演後のご面会につきましては、接触をさけるためご遠慮ください。
- ・物販を行う場合は、キャストではなく感染対策をされている受付スタッフでの対応またはオンライン販売での対応をお願いいたします。
- ・終演後、手洗いうがいをお願いします。

今後も状況を注視し、皆様が安心してお過ごしいただけるよう努めてまいります。

大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます